

令和 6 年度当初予算について

令和 6 年度当初予算案が 3 月 22 日に開催されました大和市議会本会議にて可決されましたので、参考として予算書及び予算の概要を送付いたします。

なお、令和 6 年度当初予算のポイントは次のとおりとなります。

○ 新型コロナウイルス感染症の第 5 類移行に伴い、令和 6 年度当初予算は完全にアフターコロナを想定した予算となっています。

○ 病院経営計画（2023～2027 年度）に基づき、特に重点項目の取組を推進します。

① 市民のいのちを守る救急【最重要】      ② 機能分化で進化する地域連携

③ コスト削減による経営改善                  ④ 診療報酬の的確な取得

○ 急性期病院としてふさわしい医療機能を備え、地域の基幹病院として市民からの信頼を獲得していきます。

・手術支援ロボット（ダヴィンチ）を導入し、前立腺悪性手術等を低侵襲（患者の体への負担を減らした）環境にて実施できるようにします。

・超音波内視鏡を導入（リース）し、肺がんや膵臓がんを早期に発見できる環境を整え、治療につなげます。

・産科において無痛分娩ができる環境を整え、妊婦の多様なニーズへ応えられるようにします。